

目標と具体的な取り組み

現状の課題及び広域商業診断においての提言を踏まえ、本市の中小企業・小規模企業の振興のための●つの目標及び具体的な取り組みを設定する。

1 多様な職種，事業形態の伸長

- (1) 独自性の高い商品や魅力ある店舗づくり
隣接する大規模商業施設との差別化をはかり，消費者ニーズに対応した多様な個店の集合で長時間滞在が可能な商業地域をつくる。
- (2) 事業者同士の相互の連携により新商品開発，顧客開拓支援
異業種が連携し，各事業者や商店街の特徴を生かした新たな商品を開発，販路拡大を実現する。また，近隣自治体にはものづくり産業の集積地があることから，市域をまたいだB to Bにも視野を広げ，生産拠点，販売拠点を広げる。
- (3) インターネットの活用・促進
広範囲でのコアな顧客の獲得，海外展開支援
- (4) 展示会等への出展支援
B to Bや新しい分野の提携開拓

2 芦屋ブランドを利用した販路拡大

- (1) 市内回遊アプリ「芦屋歩記」活用
- (2) 阪神間連携ブランド発信事業など，市域を超えた地域に共通する文化をテーマとした集客と回遊性確保
- (3) 市外出展事業者と協働したブランド発信
- (4) 自然環境を生かした集客と回遊性確保→ハイキング道道標整備
観光名所案内板整備

3 技術，知識の継承発展

- (1) ものづくりの側面支援
旧宮塚町住宅を活用したものづくりのショーケース
職人の交流→コワーキングスペース，イベント出展
技能功労者表彰

- (2) 育成のための雇用支援

4 市内回遊性の確保

- (1) 中核商業地域の振興

- J R 芦屋駅を中心とした商工業圏の振興

- J R 芦屋駅周辺商圈，宮塚公園，芦屋川までのエリアブランディング

- (2) J R 芦屋駅に新設する公益スペース活用による市内商工業，観光施設紹介
- (3) 市内公共交通（南北），徒歩・自転車移動のためのハード整備

5 新規創業者支援

- (1) 空き家・空き店舗活用促進

- 現行制度の拡大。商店街以外の空き家活用

- (2) 起業コンテスト等，全国から新規参入者を募る仕掛け
- (3) 地域への浸透支援

- コワーキングスペース活用

- 市内イベント出展

- (4) 既存事業者との交流

6 事業承継のための支援

- (1) 親族承継者の支援

- 新規創業者に準ずる支援

- (2) 親族以外の承継者とのマッチング

- 創業塾受講者や創業相談の際のマッチング

- 兵庫県（委託先も含む），金融機関等の協力による広範囲でのマッチングシステム

7 多様な働き方の実現による働き手確保

- (1) 障害者雇用奨励金

- (2) 福祉事業所等の市場参入支援

- 事業所，商品紹介

- ふるさと寄附金記念品・観光土産品活用